

2011年11月30日

報道関係者各位

株式会社セーフティネット

24時間なんでも相談のセーフティネットが部下指導に悩む相談者向けに、新しい研修サービスを開始

多くの部下を指導してきた元海上自衛隊幹部による 「海上自衛隊式 部下指導研修」を12月より開始

企業向けメンタルヘルスサービスの株式会社セーフティネット（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 山崎敦、<http://www.safetynet.co.jp/> 以下 セーフティネット）は、30歳前後の若手の管理職を対象にした「海上自衛隊式 部下指導研修」サービスを12月1日より開始します。

多くの部下を指導してきた経験豊富な元海上自衛隊幹部3名が講師となり初年度30社、次年度には講師を10名に増やし100社への導入を目指します。

本研修サービスは、海上自衛隊の幹部育成教育のひとつである「作戦要務」(*)と呼ばれる論理的思考法を用いた部下指導法を学ぶ研修です。海上自衛隊で多くの部下を指導してきた講師の実体験をもとに構築された研修カリキュラムにより、海自式的意思決定プロセスを身に付け、部下指導の基本から部下に合った指導法、上司の在り方、目標を達成するための行動方針などを学ぶことができます。

(*)「作戦要務」とは、海上自衛隊が作戦計画を立案し行動する際に用いる論理的思考法。

セーフティネットは設立から10年、500企業・団体、会員80万人の方々からさまざまな相談を受けてきました。(参考一次頁「相談内容の割合」) そうした中、最近顕著な相談のひとつに「部下指導」に関する管理職からの相談があります。「部下が思うように動かない」、「チーム目標達成のための部下指導をどうすれば良いのか」など。一方で、部下となる社員からは管理職に対し「明確な指示がない」、「無責任で信頼できない」といった相談が多く寄せられています。

そこでセーフティネットでは、海上自衛隊出身である社長の発案により、海上自衛隊の幹部（幕僚）教育手法を元に現代企業向けのマネジメント研修カリキュラムを開発、「海上自衛隊式部下指導研修」サービスとして提供する運びとなりました。

■ 研修概要

- ・ 名称：海上自衛隊式 部下指導研修
- ・ 対象：管理職（30歳前後のチームリーダークラス）
- ・ 時間：約3時間／1回
- ・ 受講料：50,000円（1回、税込）※会員企業は40,000円
- ・ 定員：約20名／1回
- ・ 講師：部下指導経験が豊富な元海上自衛隊幹部（初年度3人、次年度10人）
- ・ 研修内容：部下指導に関する相談内容
リーダーとは
行動方針決定のプロセス
いろいろな部下に対する具体的指導法



▲ 研修の様子